

POR TS OF OSAKA PREFECTURE



クルーズ船「飛鳥II」の堺泉北港への寄港(令和6年3月25日)

**大阪府の
みなと**

2024.7 No.137

PORTS of OSAKA PREFECTURE

No.137 (一社)大阪府港湾協会

CONTENTS

TOPICS

令和6年度 大阪港湾局(府営港湾)の事業概要	大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 事業企画・防災課事業企画・防災担当／ 計画調整部 振興課利用促進担当	1～3
大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 組織再編のお知らせ	大阪港湾局 泉州港湾・海岸部	4
大阪港・堺泉北港・阪南港港湾脱炭素化推進計画の策定について	大阪港湾局 計画調整部 計画課計画調整担当／ 事業戦略課	5
Ship to Ship方式によるLNGバンカリング事業について	大阪ガス株式会社	6
大阪港湾部におけるグリーン水素を活用した国産e-メタン大規模製造に関する検討について	大阪ガス株式会社	7
中古車輸出拠点機能充実強化事業「令和5年度オセニアプロモーション」	大阪港湾局 計画調整部 振興課利用促進担当	8・9
クルーズ船「飛鳥Ⅱ」が堺泉北港に寄港しました	大阪港湾局 計画調整部 振興課利用促進担当	10
泉大津フェニックス多目的緑地および多目的広場の運営事業を開始しております	堺泉北埠頭株式会社	11
泉大津フェニックスにぎわいづくり委員会の取り組みについて	大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 総務振興課総務振興／ 事業企画・防災課地域調整担当	12
クジラさんアゲイン～マッコウクジラと我々の33日間～	大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 施設管理運営課泉北管理担当	13
深日港を人と人が繋がる交流拠点に～深日港洲本港航路再生に向けた取組み～	岬町 まちづくり戦略室企画政策推進担当	14・15
岸和田阪南2区干潟見学会に参加しました	(一社)大阪府港湾協会事務局	16
国家機関等に対する要望活動	(一社)大阪府港湾協会事務局	17
令和5年度 大阪みなとセミナー(大阪会場、泉大津会場)を開催しました	大阪港湾局 計画整備部 振興課／ 泉州港湾・海岸部 総務振興課	18・19

PORT NEWS

船長さん、刺網に気をつけて!!	大阪海上保安部堺海上保安署	19
堺泉北港における2023年の主要輸出入品目の動向	大阪税関 堀税關支署	20
令和5年 大阪府営港湾の港勢(堺泉北港・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港)速報値	大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 総務振興課総務振興	21～24

令和6年度 大阪港湾局(府営港湾)の事業概要

大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 事業企画・防災課事業企画・防災担当／計画調整部 振興課利用促進担当

1. 港の国際競争力の強化

- ◆ 「(国直轄事業) 堺泉北港 汐見沖地区 夕凧第2号岸壁 整備事業」
(令和6年度 大阪府当初予算9.0億円 ※大阪府負担額)

国際拠点港湾である堺泉北港では、阪神港の国際競争力強化への寄与等を目的とした埠頭再編を行い、内航ROROやコンテナ機能、中古車輸出拠点機能の強化を図るため、汐見沖地区において新規岸壁(水深12m、延長300m)の整備を国直轄事業として進めます。令和6年度は、昨年度に引き続き岸壁本体工事を実施します。



夕凧第2号岸壁 工事状況

- ◆ 「港湾関連用地の埋立造成及び基盤整備」 (令和6年度 大阪府当初予算8.1億円)

堺泉北港汐見沖地区(泉大津フェニックス)において、夕凧第2号岸壁の整備に合わせて、背後地の上下水道や道路のインフラ整備を実施します。また、阪南港阪南2区(ちきりアイランド)において、下水道実施設計など、今後の企業誘致に向けたインフラ整備等を実施します。



堺泉北港 汐見沖地区 (泉大津フェニックス)

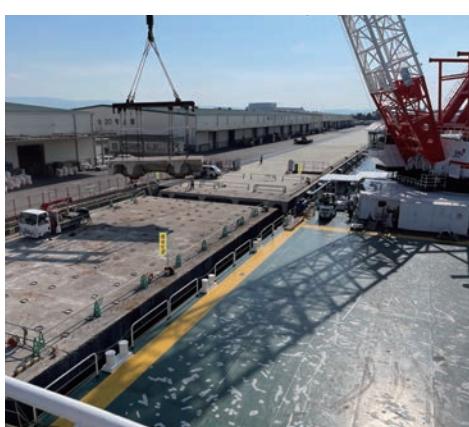


阪南港 阪南2区 (ちきりアイランド)

2. 災害に強く、安全で使いやすい港の実現

- ◆ 「堺泉北港 汐見地区 汐見第3号岸壁 更新事業」 (令和6年度 大阪府当初予算0.5億円)

輸入合板を多く取り扱う堺泉北港汐見地区の汐見第3号岸壁について、荷役の安全性確保(安全・安心の確保)のため、老朽化した岸壁の更新を進めています。令和6年度は、残りの区間の工事に着手する予定です。



汐見第3号岸壁 工事状況

府市港湾一体となった集貨の促進

- ◆「RORO・フェリー航路充実強化事業」（令和6年度当初予算520万円）
- 「外貿貨物集貨促進事業」（同230万円）

令和3年度より実施してきた既存の船会社に対する補助に加え、「物流2024年問題」や「カーボンニュートラル」に向けたモーダルシフトに対する支援や、府市連携による「食」貨物（農水産物等）の集貨・輸出に対する支援、また外貿貨物に対する補助の新設など集貨の取組を拡充し、大阪“みなど”の競争力強化をめざします。

具体的には補助対象に荷主を追加し、より多くの事業者へ活用いただける内容にしました。

詳細については、大阪港湾局振興課利用促進担当までお問い合わせください。

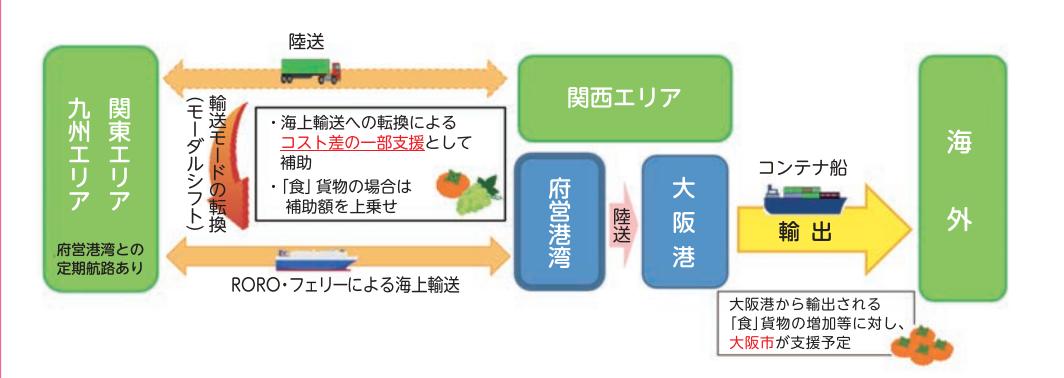
1 RORO・フェリー航路充実強化事業

補助内容①-1 (船会社向け)	
対象者	府営港湾において新規航路開設や船舶の大型化・増便等により貨物が増加した <u>船社</u>
対象期間	新たな航路の開設等を行った日から令和7年3月31日(月)まで
助成額	<ul style="list-style-type: none"> 增加貨物車両1台あたり 5,000円を上限に支援 ※車両以外 増加貨物10トンにつき5,000円上限

補助内容①-2 (荷主等向け) NEW

対象者	府営港湾を就航するRORO・フェリーによる海上輸送に貨物の転換を行い、前年より貨物量を増加させた <u>荷主</u>
対象期間	令和6年4月1日(月)から令和6年9月30日(月)まで
助成額	<p>増加貨物について、 トラック・トレーラー1台あたり(片道分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 堺泉北港～千葉港 19,000円 堺泉北港～新門司港 14,000円 堺泉北港～宮崎港 14,000円 <p>※6m以下のトラック・トレーラーの場合は上記単価の1/2とする ※増加貨物が堺泉北港へ移入される「食」貨物の場合、1TEUまたは20トンあたり5,000円を上記の補助金額に加算</p>

補助①-2 活用事例



補助内容② (荷主等向け) NEW

対象者	国内他港（大阪港・神戸港を除く）を利用して輸出していた貨物を府営港湾に転換等を行う荷主
対象期間	令和6年4月1日（月）から令和6年9月30日（月）まで
助成額	<ul style="list-style-type: none"> コンテナ 1TEUあたり 5,000円 ※コンテナ以外貨物 20トンあたり 5,000円 ※増加貨物が輸出される「食」貨物の場合、コンテナ 1TEU又は 20トンあたり 5,000円を上記補助金額に加算 ※20トンに満たない場合は、250円/1トンで加算（小数点以下は切り捨て）

補助② 活用事例

【例1：国内他港（大阪港・神戸港を除く）を利用して輸出入を行っていた貨物を府営港湾に転換】



【例2：新たに府営港湾利用で輸出入を開始】



府市一体となった旅客船の利用促進

◆ 「旅客船利用促進事業」（令和6年度当初予算650万円）

府営港湾と大阪港を発着する旅客船（フェリー）会社と両港の港湾管理者である大阪港湾局が一体となって、旅客船の利用促進に向けた取組を実施し、両港の活性化を図ります。

具体的には、HPやポスターでのPR等、府民が旅客船に触れる機会を創出し【見る】、フェリー事業者や業界関係者による講演やパネルディスカッション等を通じて、各フェリーの航路や船内での過ごし方、船旅の魅力を感じてもらえるセミナーを開催します【知る】。また、両港に就航するフェリーをチャーターし、船内視察や船内施設の利用、海上から眺める湾周辺の街並みなどフェリーならではの魅力を堪能できる湾内クルーズによる乗船体験を通じ、旅客船の安全性・利便性・快適性を感じてもらう【体験する】ことをめざします。



令和5年7月に実施 大阪湾クルーズの様子



令和6年2月に実施 フェリーセミナーの様子

大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 組織再編のお知らせ

大阪港湾局 泉州港湾・海岸部

令和6年4月1日(月)に大阪港湾局 泉州港湾・海岸部の組織再編を行いました。

～R6.3.31	再編後 (R6.4.1～)	業務内容
総務運営課	総務振興課	<ul style="list-style-type: none"> 府営港湾及び堺市以南の海岸に係る部の経理事務、工事・委託の入札・契約に関する事務、出資法人及び港湾統計に関する事務、港湾振興の企画・立案及び実施に関すること。
事業推進課	施設管理運営課	<ul style="list-style-type: none"> 府営港湾に係る港湾施設の管理運営及び許認可事務及び入港料等に関すること。 堺市域～岬町域の海岸及び水域の管理運営及び許認可事務に関すること。
堺泉北建設管理課	事業企画・防災課	<ul style="list-style-type: none"> 府営港湾に係る港湾、海岸施設の建設及び維持補修事業、中期計画の策定等に関すること。 フェニックス事業（堺泉北港汐見沖地区）、ちきりアイランド（阪南港阪南2区）に関すること。 府営港湾に係る防災及び保安対策に関すること。 阪南港木材地区に関すること。（計画策定等を含む）
阪南建設管理課	建設・施設保全課	<ul style="list-style-type: none"> 堺市域～岬町域の港湾、海岸、漁港施設の設計・工事施工及び、維持補修に関すること。 府営港湾に係る港湾・海岸設備の工事及び維持管理に関すること。

※総務運営課及び事業推進課はこれまで通り、堺泉北港ポートサービスセンタービル(泉大津市なぎさ町6-1)にて業務を行います。

また、令和6年5月13日(月)に、堺泉北建設管理課、阪南建設管理課の一部(建設担当・維持担当)が、堺泉北港ポートサービスセンタービルへ移転しました。

組織		所在地
～R6.3.31	再編後 (R6.4.1～)	R6.5.13～
● 堀泉北建設管理課	● 施設管理運営課	堺市堺区塩浜1 (旧堺泉北建設管理課)
	泉北管理担当	
	● 建設・施設保全課	堺泉北港ポートサービスセンタービル (泉大津市なぎさ町6-1)へ移転
	建設・施設保全担当	
	維持保全担当	
● 阪南建設管理課	● 施設管理運営課	岸和田市港緑町4-10 (旧阪南建設管理課)
	泉南管理担当	
	● 建設・施設保全課	堺泉北港ポートサービスセンタービル (泉大津市なぎさ町6-1)へ移転
	建設・施設保全担当	
	維持保全担当	
	深日担当	岬町深日3493

※施設管理運営課 泉北管理担当、泉南管理担当は、令和6年度末頃(予定)に堺泉北港ポートサービスセンタービルへ移転予定です。

大阪港・堺泉北港・阪南港港湾脱炭素化推進計画の策定について

大阪港湾局 計画調整部 計画課計画調整担当/事業戦略課

我が国において港湾は、貿易量の99パーセント以上が経由する国際サプライチェーンの拠点であり、CO₂排出量の約6割を占める発電所や鉄鋼業、化学工業等の多くが立地する臨海部産業の拠点でもあることから、脱炭素経営の一環でサプライチェーンの脱炭素化に取組む荷主企業等のニーズへの対応や、CO₂を多く排出する産業等のエネルギー転換等に貢献するといった、重要な役割を果たすことが求められています。

そのため、国土交通省では、「2050年カーボンニュートラル」等の政府目標の下、我が国の産業や港湾の競争力強化と脱炭素社会の実現に貢献するため、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化や水素・アンモニア等の受入拠点の整備等を図るカーボンニュートラルポート(以下、「CNP」と記載)の形成を全国的に推進しています。

大阪港湾局においても、この国土交通省の動きを踏まえ、水素、アンモニア、e-メタン等の次世代エネルギー利活用の需要と供給体制を一体的に創出し、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化や臨海部における環境に配慮することにより、CNPを形成し、国が掲げる「2050年カーボンニュートラル」の実現に貢献するとともに、国際競争力を高め世界に選ばれる港をめざしています。そこで、大阪港・堺泉北港・阪南港の3港が大阪“みなど”として連携し、脱炭素化の取組みを進めるため、港湾法第五十条の二に基づき「大阪港・堺泉北港・阪南港港湾脱炭素化推進計画(以下、「推進計画」と記載)」を策定しました。(令和6年3月)

【推進計画の主な内容】

◇大阪“みなど”的特徴

大阪“みなど”的3港の特徴は以下のとおり。

- 大阪港………様々な物流関連施設が集積する西日本的一大物流拠点
近畿圏の経済活動を支える輸出入の拠点
- 堺泉北港………堺泉北臨海工業地帯を擁する原油やLNG等のエネルギー供給拠点
日本有数の中古車輸出拠点
- 阪南港………現在も埋め立てによる土地造成が進められるなど、製造業や物流、保管施設等の企業が進出

◇3港連携

各港の特徴を踏まえた3港連携の基本的な方針は以下のとおり。

- 堺泉北港………水素、アンモニア、e-メタン等の次世代エネルギーの輸入拠点（一次受入）
- 大阪港・阪南港………上記次世代エネルギーの二次受入・供給拠点

◇推進計画の目標

CO₂排出量について中期・長期別に具体的な数値目標を設定しています。

CO ₂ 排出量	具体的な数値目標	
	中期（2030年度）	長期（2050年）
	4,314千トン (2013年度比46%削減)	実質0トン

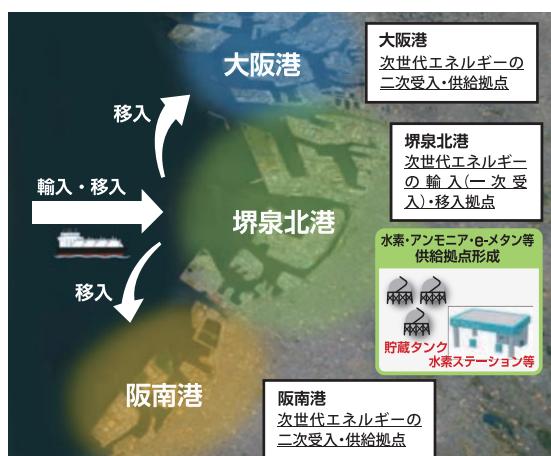
◇港湾の脱炭素化に資する取組み

推進計画では、3港におけるCO₂削減に資する取組みとして、事業主体、実施期間、事業の効果等について具体的に定めた港湾脱炭素化促進事業を位置付けています。
(令和6年3月時点で32事業が位置付け)

大阪港湾局は本推進計画に基づき、大阪“みなど”3港でCNPを形成し、官民一体で港湾脱炭素化促進事業を推進するとともに更なる促進事業を新規で位置付け、3港連携で次世代エネルギーの拠点形成に取組み、中期・長期目標の達成に向けて推進します。

(参考):大阪“みなど”カーボンニュートラルポート(CNP)形成事業 HP
https://www.pref.osaka.lg.jp/osaka_kowan/osaka_minato_cnp/index.html

次世代エネルギー拠点化 3港連携イメージ



Ship to Ship方式によるLNGバンカリング事業について

大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社、N S ユナイテッドタンカー株式会社、阪神国際港湾株式会社は、大阪湾・瀬戸内エリアにおけるShip to Ship方式による船舶向けLNG燃料供給(LNGバンカリング)の事業化を決定しました。

大阪ガスの100%子会社の大坂ガスインターナショナルトランスポーツ株式会社、N S ユナイテッドタンカー、阪神国際港湾の3社で設立した大阪湾LNGシッピング株式会社がLNG燃料供給船(バンカリング船)を建造し、2026年度上期の事業開始を目指します。

本事業は国土交通省の令和5年度 港湾機能高度化施設整備事業(LNGバンカリング拠点形成支援施設)に採択され、補助事業のもとでバンカリング船の建造を行います。

大阪湾LNGシッピングはバンカリング船を船舶保有し、N S ユナイテッドタンカーは船舶管理・運航管理を行う予定です。阪神国際港湾は国・港湾管理者・港湾関係者などと連携し、船舶誘致、船舶用LNG燃料の普及促進を行い、大阪ガスがLNGの供給・販売を行います。

図1のように、本事業では大阪ガスの2つのLNG基地(泉北基地、姫路基地)からバンカリング船にローディングアームを用いてLNGを積み込み、LNGを主燃料とした船舶(LNG燃料船)の停泊地まで輸送しフレキシブルホースを用いてLNGを供給します。LNG基地で積み込んだLNGは輸送時においてバンカリング船の燃料としても利用されます。

従来、船舶燃料には主に重油が使用されてきましたが、世界的な脱炭素化の流れを受け、国際海事機関(IMO)は、国際海運からの温室効果ガス(GHG)排出削減目標を「2050年頃までにGHG排出ゼロ」としました。今後、船舶燃料の低炭素化に向け、LNG燃料船の竣工が多く見込まれており、将来的にはLNGをe-methane(*1)由来のLNGに置き換えることで、船舶燃料の脱炭素化に繋げていきます。

本事業を通じて、船舶向けへのLNG燃料供給を拡大するとともに、e-methane由来のLNGを船舶燃料向けに供給することで、堺泉北港・阪南港での低炭素・脱炭素の実現に貢献してまいりますので、皆様のご理解、ご協力を賜れますと幸いです。

e-methane (*1) : グリーン水素などの非化石エネルギー源を原料として製造された合成メタンに対して用いる呼称



図1 Ship to Ship方式によるLNGバンカリング事業イメージ

大阪港湾部におけるグリーン水素を活用した国産e-メタン大規模製造に関する検討について

大阪ガス株式会社

Daigasグループは2021年1月に「カーボンニュートラルビジョン」を公表し、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、メタネーションをはじめとした取り組みによる都市ガスの脱炭素化、再エネ比率拡大による電源の脱炭素化、トランジション期における天然ガス利用による低炭素化を柱としたロードマップに沿って、取り組みを加速させていくことを表明しました。また、2023年3月に「エネルギートランジション2030」も策定し、メタネーションにより製造したe-methane(以下、e-メタン)の2030年導入目標(年間6,000万m³、都市ガス販売量の1%相当)や国内外サプライチェーン構築に向けた取り組みを公表しました。

再生可能エネルギー由来の水素と大気中に放出されるCO₂を原料として、メタネーション技術によって製造されたe-メタンはカーボンニュートラルな燃料の1つです。都市ガスとほぼ同じ成分であることから、既存の都市ガスインフラ(貯蔵タンク、パイプラインなど)やお客さま先の燃焼機器がそのまま使えるため、新たな設備投資を抑制しつつカーボンニュートラル化を進めることができます。

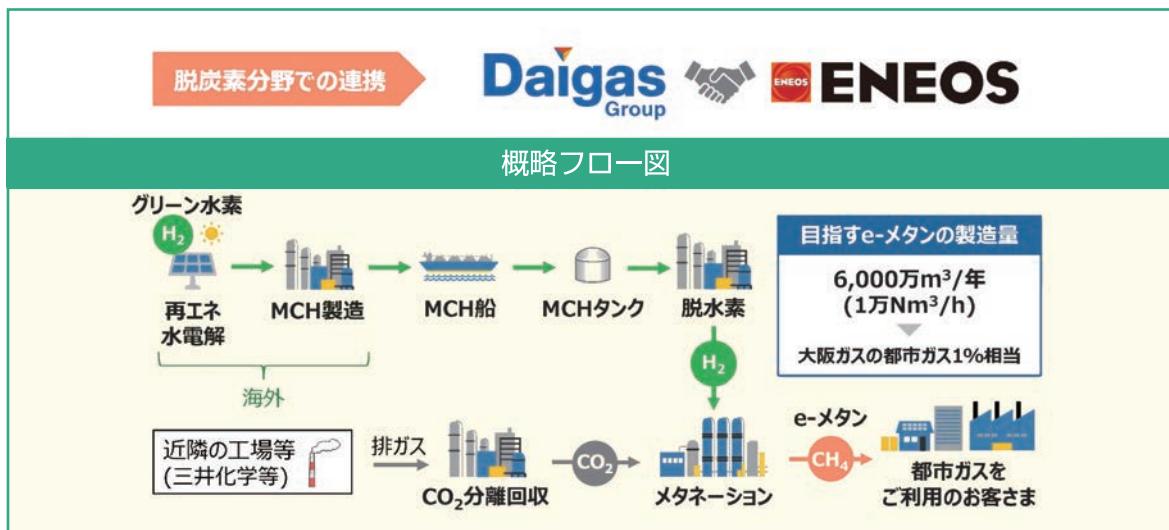
2030年からのe-メタン本格導入に向けて、メタネーション技術の開発とともに、水素・CO₂調達を含めたe-メタン導入のサプライチェーン構築の検討を国内外で複数実施しています。

安価な再生可能エネルギーおよびグリーン水素が日本国内に比べて獲得しやすい海外も含めたe-メタン導入のサプライチェーン構築を行うことは有力な選択肢であり、国内外の事業者と連携しながら、複数の事業可能性調査・基本設計を実施しています。海外から日本国内へのe-メタン安定調達を目指し、既存の天然ガスパイプラインやLNG輸出基地が利用可能な北米・南米・豪州・中東・東南アジアで検討を実施しています。

日本国内ではENEOSと共同で、図1のように、大阪港湾部におけるグリーン水素を活用した国産e-メタン大規模製造に関する検討をおこなっています。ENEOSが海外で製造する再生可能エネルギー由来のグリーン水素を、メチルシクロヘキサン(MCH)にキャリア変換して国内に輸入し、この水素と大阪港湾部の工場から回収したCO₂を合成してe-メタンを製造します。e-メタンの製造量は年間6,000万m³で計画しており、当社の泉北製造所を通じて、都市ガスをご利用のお客さまに供給を目指して検討しています。

e-メタンを既存の都市ガスインフラを通じてお客さまに供給することで、エネルギーのシームレスなカーボンニュートラル化と安定供給の両立が可能であり、皆様のご理解、ご協力を賜れますと幸いです。

図1 大阪港湾部におけるグリーン水素を活用した国産e-メタン大規模製造イメージ



中古車輸出拠点機能充実強化事業「令和5年度オセニアプロモーション」

大阪港湾局 計画調整部 振興課利用促進担当

大阪港湾局では、堺泉北港(公共ふ頭)の主力貨物である中古車の輸出台数増加をめざし様々な取組を行っています。その一環として、平成28(2016)年度からオセニア(オーストラリア連邦(豪州)、ニュージーランド)での現地プロモーションを実施しており、令和5(2023)年2月の豪州訪問に続き令和6(2024)年2月に豪州とニュージーランドを訪問し、堺泉北港の中古自動車の輸出拡大に向けたプロモーション活動を行いました。

1) メルボルン(オーストラリア)

堺泉北港から豪州へ輸出される中古自動車の台数は年間約6,000台となっており(2023年貿易統計より)。堺泉北港からの輸出先国としては第8位)、今回訪問したメルボルン港は豪州において主要な輸入港となっています。

豪州は、平成29(2017)年に国内における自動車生産が終了したことや、移民受入れ等により年々人口が増加(2023年時点での人口は約2,600万人)していることなどから、輸出先としてのポテンシャルが大きい国の一つと考えられています。

一方、同国への輸出拡大を阻害するものとして、①中古自動車の輸入台数制限 ②自動車専用船(PCC)の滞船 という2つの要因があります。

このうち①については、昨年7月に同国で施行された「道路自動車基準法」により、一部車種の輸入台数の制限が解除されるなど、改善の動きが見られました。しかし、②については、現地の港において検疫の処理能力を超える自動車が輸入されているため、自動車の駐車スペースが一杯となり、新たなPCCが寄港できない状態が慢性的に発生しています。

こうした状況を少しでも改善させるため、メルボルン港では検疫リスクの少ないPCCを優先的に寄港させるなど同港独自のルールを導入しており、②の改善に向けた取組を確認することができました。

またメルボルンでは、豪州への中古車輸入拡大に取り組むAIMVIA(豪州自動車輸入組合)との会合を昨年度に引き続き開催し、近況報告や情報交換などの交流を行いました。



メルボルン港の様子



2) クライストチャーチ(ニュージーランド)

ニュージーランドの南島で最大の都市となるクライストチャーチは、その近郊に同国での堺泉北港の中古車輸出先として第2位の主要港となるリッテルトン港を擁しています。同港は岸壁の数が少ない中、石炭船など生活物資の運搬船が優先して寄港するため、PCCが滞留するといった課題があるとのことでした。

今回の訪問時、これらの課題も含めた意見交換を行い、同港の港湾運営会社からは、PCCへの影響が最小限となるよう船舶の入港時間を調整していることや、将来的に同港の拡張工事が計画されているなど、その解決策を確認することが出来ました。

またクライストチャーチでは、日本の中古自動車が販売されている現地ディーラーや輸入車の車検業務を行う検査会社なども訪問し、現地の最新情報の把握に努めました。



リッテルトン港湾管理会社との意見交換

3) オークランド(ニュージーランド)

ニュージーランドは近年、堺泉北港からの輸出先国第一位を占めており、27,000台を超える同国の輸出台数(2023年貿易統計より)のうち、その半数以上はオークランド港での取り扱いとなっています。



VIAとの意見交換



オークランド港での集合写真

今回訪問したオークランド港は、令和元(2019)年11月以来の訪問となります。当日は、港湾運営会社のトップから同港の取組について説明を受けるとともに、堺泉北港からも輸出前の中古自動車の検疫体制に関して詳しく説明するなど、同港への更なる輸出拡大に向け堺泉北港の取組や最新情報のプロモーションを行いました。

またオークランドでは、VIA(ニュージーランド自動車輸入組合)と意見交換を行うなど、中古自動車取扱台数の拡大に向けた協力関係の深化を図りました。

4)まとめ

今回のプロモーションはタイトなスケジュールとなりましたが、両国の港湾や中古車関連施設への訪問、また各地での関係者との意見交換や最新情報の把握などを効率的に行うことが出来たため、参加した事業者から好意的な評価もいただきました。

令和6(2024)年度の海外プロモーションについては、最新の情報を分析したうえで効果的なポートセールス先を選定し、下半期を目途に実施する予定としており、引き続き堺泉北港からの中古車輸出拡大に向けた取組を進めてまいります。

クルーズ船「飛鳥Ⅱ」が堺泉北港に寄港しました

大阪港湾局 計画調整部 振興課利用促進担当

令和6年3月25日(月)から26日(火)にかけてクルーズ船「飛鳥Ⅱ」が堺泉北港の大浜第5号岸壁(堺市堺区築港南町)に寄港しました。「飛鳥Ⅱ」の堺泉北港への寄港は2019年4月から5年ぶり2度目となります。郵船クルーズ株式会社の船舶で、数少ない日本籍船の一つとされています。今回の寄港は「那覇・奄美 スプリングクルーズ」と題したクルーズ内での寄港地の1つとして、堺泉北港が選ばれました。



1) クルーズ船「飛鳥Ⅱ」の基本情報

船籍	日本
総トン数	50,444トン
乗客数	872名
クラス	ラグジュアリー
全長・全幅	241m×29.6m



竹灯のライトアップの様子



入港時の様子

2) 3月25日(月)(入港日)の様子

25日(月)の16時頃「飛鳥Ⅱ」は大浜5号岸壁に着岸しました。前港の横浜港から乗船されている方約630名が堺泉北港に入港されました。あいにくの悪天候ではありましたが、平等院の夜間貸し切り拝観へのバスツアーに参加される方が多数見られました。また、あたりが暗くなってきた19時頃から地元堺市にございます「美多彌神社」の協力により、

竹あかりのライトアップを岸壁で行いました。ライトアップを背景に写真撮影される乗船客の姿も見られました。

また、寄港地が最寄りの駅から30分と立地には恵まれないものの数名がクルーズ船を岸壁から見学されていました。

3) 3月26日(火)(出港日)の様子

26日(火)には、8時頃から岸壁にて「入港セレモニー」を行い、郵船クルーズより船長・機関長・ホテルマネージャー、また行政側から大阪港湾局担当部長・堺市文化観光局長・堺観光コンシェルジュに参加いただき、記念品交換や記念撮影を行いました。

岸壁では地元市町(堺市・貝塚市・阪南市)にご協力をいただき、特産物の販売を行うとともに、PRブースとして2025年関西万博や「大阪産(おおさかもん)」の出展を行いました。ほかにも、大阪府公式キャラクターの“もずやん”や2025年関西万博公式キャラクターの“ミヤクミヤク”もお見送りに登場し、乗船客との記念撮影を行いました。また、堺泉北港からは新たに約110名の方が乗船されました。

出港時には、地元高校による演奏を予定しておりましたが、悪天候のため急遽中止となりました。府巡視船「おおはま」に「堺泉北でまたお会いしましょう」という横断幕を付け、お見送り並走を行い、12時30分頃に「飛鳥Ⅱ」は堺泉北港から出港しました。

今後も大阪港湾局では、大阪港の天保山岸壁をメインターミナルとし、オール大阪としての「お断りゼロ」をめざし堺泉北港等も含め、クルーズ船誘致に取り組み、地元市町の活性に貢献したいと考えております。



ゆるキャラによるおもてなしの様子



入港セレモニーの様子



府巡視船「おおはま」によるお見送り並走の様子



特産物販売ブースの様子

泉大津フェニックス多目的緑地および多目的広場の運営事業を開始しております

堺泉州北埠頭株式会社

泉大津フェニックス(泉大津市)において、多目的緑地および多目的広場の運営事業を令和6年2月1日(木)より開始しております。広場の運営を通じて、人が親しみ、集う、交流とにぎわいのある港をめざします。

港の更なる活性化と利便増進のための施設整備を行い、臨海地域という特性を活かし、音楽フェスや車関連など様々なイベント等の誘致を進めてまいります。

ご利用をご検討の方、及びご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。お待ちしております。

泉大津フェニックス多目的緑地および多目的広場 施設概要

◆運営期間：令和6年2月1日（木）より10年間

◆所在地：多目的緑地 大阪府泉大津市夕凪町6番の一部
多目的広場 大阪府泉大津市夕凪町4番の一部

◆面積：A 多目的緑地 96,523 平方メートル
B 多目的広場 96,296 平方メートル（うちアスファルト舗装 77,185 平方メートル）



【泉大津フェニックスホームページ】

(URL)

<https://izumiotsu-phoenix.com>

(QRコード)



泉大津フェニックスにぎわいづくり委員会の取り組みについて

大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 総務振興課総務振興/事業企画・防災課地域調整担当

大阪港湾局、泉大津市、泉大津商工会議所、大阪湾広域臨海環境整備センター、堺泉北埠頭株式会社で構成する「泉大津フェニックスにぎわいづくり委員会」では、野外コンサートをはじめ各種イベントの開催サポートや、「泉大津フェニックス」のPR活動等に取り組んでいます。

【野外コンサートについて】

泉大津フェニックスにおいて、野外コンサートが開催されました！

本委員会では、イベント当日にはブースを設置し、泉大津フェニックスのPR活動を実施しました。泉大津フェニックスに関するクイズやパネル展示を実施し、オリジナルタオルを配布しました。

また、会場周辺の動線整備や事業者様への情報発信を行い、イベントの実施が事業者様の妨げとならないよう、安全面に配慮した環境づくり等に取り組みました。さらに、準備期間から開催当日までイベント主催者や各関係者との調整、会場整備などに取り組むことで、より円滑な開催が実現されるよう各方面のサポートを行いました。



PR活動の様子

引き続き、泉大津フェニックスの知名度向上・にぎわい創出に向けた取り組みを進めて参ります。

【開催されたイベント】

◆5月4日(土・祝)、5日(日・祝)

OTODAMA' 24 ~音泉魂~(主催:清水音泉、サウンドクリエーター、読賣テレビ放送)

～泉大津フェニックスが「ビュースポット」に選定されました！～

青く広がる空と、遠くに連なる山々の美しい景色を眺めることができます！

イベントで泉大津フェニックス多目的緑地・広場を訪れる際は、ぜひ美しい景色も一緒に楽しんでください。

※選定された写真は大阪府ホームページ等に掲載されています。



世界に誇れる大阪の魅力ある景観、きらりと光る個性豊かで多彩な大阪の景観を美しく眺めることのできる場所(ビュースポット)を一般からの募集により発掘し、「ビュースポットおおさか」として選定したものを発信していくことで、府民・事業者・来訪者の方々に大阪の景観に興味をお持ちいただき、府域全体の良好な景観形成を推進していくこうとする取組です。

※「ビュースポットおおさか発掘・発信プロジェクト HP」より抜粋

●お問合せ先：都市整備部 住宅建築局 建築環境課 住環境推進グループ

＼銘板をいただきました！／



▼大阪府ホームページ



クジラさんアゲイン～マッコウクジラと我々の33日間～

大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 施設管理運営課泉北管理担当

平成3年の7月に続き、令和6年1月にも堺泉北港にクジラが迷入しました。今回は、前回と違い、神戸沖などの大阪湾内で数多くの目撃情報があり、生きているうちに堺泉北港に1月23日(火)に迷い込んだものです。

はじめのうちは、元気に回遊する姿や潮を吹く姿も目撃され、その模様は各メディアにも連日にわたって紹介され、全国からの注目を集めました。

その頃は我々も、何とか元気なうちに外洋に戻ってくれないものかと願っておりました。

また、多方面の皆様のご意見を伺ったところ、堺泉北港のような狭い海域では、生きたクジラを外洋に誘導する方法も困難であり、無理やり音響等で誘導しようとした場合、その音響が周囲のコンクリート等で反響することにより、付近を航行している船舶や、周辺の桟橋や護岸との衝突の可能性も多々あり、かなりリスクが高いとの話も多数伺いました。

こうなっては、何とかクジラが自力で概要に向かってくれることを見守ることしか我々にはできませんでした。

しかし、その願いも空しく、堺泉北港の一番奥に位置している南泊地にて、2月18日(日)に「クジラが動かなくなって、浮いている。」との目撃情報が寄せられ、翌日の19日(月)、専門家の調査により、死亡が確認されました。

なお、今回のクジラは「マッコウクジラ」のオスであることが、この時に確認されました。



揚陸作業の様子



埋設場所での作業の様子



現在の様子

今回のクジラは、オスの「マッコウクジラ」で、最終的に計測されたデータは、全長が約15m、体重約32トン。かなり大型のクジラで、死亡時の年齢や、生前の生息地域は、現在も専門家さんの研究中です。

ちなみに、超高級な香料の原料となると噂されている「龍涎香(リュウゼンコウ)」は、見つかりませんでした。発見できれば、ウン千万円になったかも…。



堺泉北港に迷い込んだクジラ

また、令和3年のクジラと違い、体長が10メートル以上、重さが約25トンを超すとも判断されるほど大型で、この後どう対処すればいいものか、果たして我々に対処できるのだろうかと、関係者一同、不安になったものでした。

そして、その日のうちに知事を交えた対応会議を開催し、令和3年の「ニタリクジラ」と同じく、学術研究への寄与を前提とした「埋設」をすることの方針が決定されました。

さっそく、(一般財団法人)日本鯨類研究所様をはじめとした専門家の方々とも連絡を取り合う等し、一定期間の埋設期間を経たうえで、骨格標本等として学術研究に寄与するべく、令和3年と同じく、大阪市立自然史博物館への提供をすることが決まりました。

さらには、令和3年と同じく、大阪府環境農林水産部さんのご協力により、堺市西区の「堺7-3区」への埋設もできることとなりました。

その後、このクジラの死亡が確認された場所から揚陸場所への曳航、陸上への揚陸作業、揚陸場所から埋設場所までの運搬、そして埋設、これらを迅速に行うために、工事業者さんの選定等の作業を大阪港湾局泉州港湾・海岸部職員が一丸となって進め、2月22日(木)から、これらの作業を行いました。また、これらの作業と並行して、各関係機関との協議や地元調整等も進めました。

このクジラは、今は「骨格標本」となる日に向けて、この地で静かに眠りについています。

いつの日か、大阪市立自然史博物館(大阪市住吉区長居)で、子供たちをはじめとした見学者たちと再び会えるのを夢見て…。

深日港を人と人が繋がる交流拠点に

岬町 まちづくり戦略室企画政策推進担当

— 深日港洲本港航路再生に向けた取組み —

●深日港と洲本港をつなぐ航路再生に向けた取組み

岬町と兵庫県洲本市では、両市町を中心とした広域交流の促進と地域の活性化を図るべく、かつて結ばれていた旅客船の航路復活に向けた取組みを行っています。

平成28年4月に両市町及び国や港湾管理者等の関係機関により構成される「深日港洲本港航路に関する連携協議会」が発足し、この協議会での意見等を踏まえ、平成29年度より岬町と洲本市を結ぶ旅客船「深日洲本ライナー」の運航を実施しています。

大阪湾の南に位置する深日港と洲本港間を旅客船で結ぶことで、大阪湾を横断する広域観光ルートを形成し、サイクリストをはじめとする旅行者の利用を推進することで、広域サイクルツーリズムを展開するとともに、



深日洲本ライナー「INFINITY」

訪日外国人観光客が集中する地域から、大阪府南部、兵庫県の淡路島など、優れた景観・文化を有する地域に観光客を誘導することができ、インバウンドによる経済効果を近畿全域に行き渡らせることができます。

本ルートの形成により創出される新しい人の流れを観光ビジネスへ波及させるため、商業施設や宿泊施設と提携した滞在型・着地型観光プログラムの造成を行い、通過型観光から滞在型・着地型観光への転換を図るとともに観光ビジネスにおける次世代の担い手を育成することで持続的な稼げる地域づくりを目指しています。

また、本航路は両市町と、その周辺地域の観光振興のみならず、大規模災害時に陸路が遮断された場合の、人流・物流の拠点としての活躍も期待されています。

一度廃止された航路を復活させる取組みは全国的に珍しく、多くの方々に船旅の魅力を知っていただき、ご利用いただけるよう取組みを推進します。



航路と連携したサイクリングツアー

●過去の運航期間

【単年度計画 2017年】

- 2017年6月25日(日)～2017年9月30日(土)

【3カ年計画 2018年～2020年】

- 2018年7月1日(日)～2019年2月24日(日)

- 2019年4月27日(土)～2019年10月27日(日)

土日祝日限定運航

- 2020年5月2日(土)～2020年11月23日(火・祝)

土日祝日限定運航

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止

- 2021年10月23日(土)～2021年11月28日(日)

土日祝日限定運航

※当初運航計画：2021年6月26日(土)～2021年11月28日(日)

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開始時期延期

【3ヵ年計画 2022年～2024年】

○2022年6月25日(土)～2022年11月27日(日)

土日祝日限定運航

○2023年5月3日(水・祝)～2023年11月5日(日)

土日祝日限定運航

●今年度の運航について

運航期間：2024年3月16日(土)～2024年11月4日(月)

土日祝日限定運航(8月13日、14日、15日のお盆期間も運航)

運航便数：1日4往復(合計8便)

料金(片道)：大人(中学生以上) 1,500円、小人(小学生) 500円 ※小学生未満無料

スポーツサイクル 300円 ※自転車はスポーツサイクルのみ可 ※各種割引制度有

ホームページ：<https://fuke-sumotoliner.com>

各種SNS：

公式HP

Twitter

Instagram



●深日港フェスティバル



うずしお観光船

深日港フェスティバルは、かつてまちの中心地として栄えた深日港の賑わいを取り戻し、深日港が持つ魅力を住民はじめ多くの方々に知っていただくとともに、東南海・南海地震の発生が懸念される中で、海上交通の重要性を広くアピールし、新しい人の流れを創ることを目的に毎年開催しています。

イベントでは例年、海上イベントとしてうずしお観光船が深日港に入港し、大阪湾を周遊するミニクルーズを実施しています。また、地元団体や大阪府警音楽隊などによるステージイベント、地元や淡路島の物産販売、飲食コーナーをはじめとしたブースイベントを楽しむことができるほか、消防、警察、自衛隊の皆様にもご協力いただき、深日港が防災拠点としての重要な役割を担うことをPRする場にもなっています。

●命のみなとネットワークの形成に向けた取組み



物資輸送訓練の様子

近年、これまでに経験したことのない豪雨による洪水や土砂災害等の気象災害が多く発生しています。このことから、本町においても、幹線道路が寸断され、物資輸送道路が使用できないことを想定し、「命のみなとネットワーク」の形成に向けた取組みを進めています。昨年度は、国土交通省近畿地方整備局大阪港湾・空港整備事務所及び大阪府泉南郡岬町の主催により、大阪港湾局の協力のもと、深日洲本ライナーの「INFINITY」及び港湾業務艇の「洲浪(しまなみ)」を活用し、災害時に支援物資を海上輸送するための訓練を実施しました。

令和6年1月1日(月)に発生した能登半島地震においても、海上輸送が果たす重要な役割を再認識したところであり、今後も大規模災害時のリダンダンシーの確保を図る取組みを進めてまいります。

岸和田阪南2区干潟見学会に参加しました

(一社)大阪府港湾協会事務局

令和6年6月9日(日)(一社)大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム・コア様、共和海建(株)様、きしわだ自然資料館様共催の岸和田阪南2区干潟見学会に参加しました。雨の中での開催となりましたが、たくさんの協会会員様にもご参加いただきました。



地蔵浜から乗船する様子



海砂の補給・投入

干潟では、他団体からの参加者様と協力して海砂の補給・投入を行いました。

また、岸和田自然資料館講師の方を交え実際に干潟に生息している生物を観察しながら、お話を来ていただきました。貴重なコアジサシの卵を見ることもできました！



コアジサシの卵



干潟見学会の様子

見学会の前には、岸和田みなとマルシェでBBQを行い、参加者様との交流を深めました。BBQでは、大阪もん泉州かき(大阪泉州地域(阪南6区)で摺れた養殖の牡蠣)を出していただき、抜群の美味しさを味わいました！

今回参加を見合せられた方も、次回開催の際には是非ご参加ください。



見学会前のBBQ

国家機関等に対する要望活動

(一社)大阪府港湾協会事務局

令和6年3月13日(水)府営港湾の整備や利用促進のため関係国家機関に要望活動を行いました。各要望先と要望事項については以下のとおりです。

要望先 近畿地方整備局

要望事項 •深日洲本航路再生への支援について

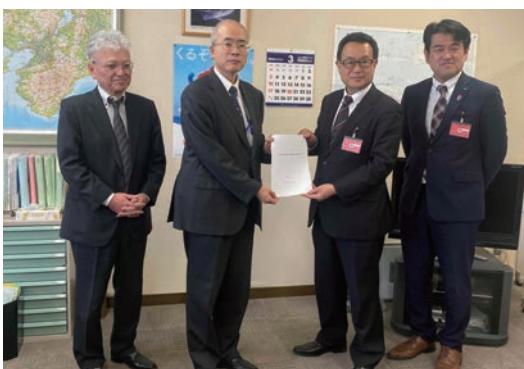
•「みなとオアシスみさき」の本登録後の支援について

•阪南港阪南2区の岸之浦大橋（臨港道路）及び耐震強化岸壁の事業化



要望先 近畿運輸局

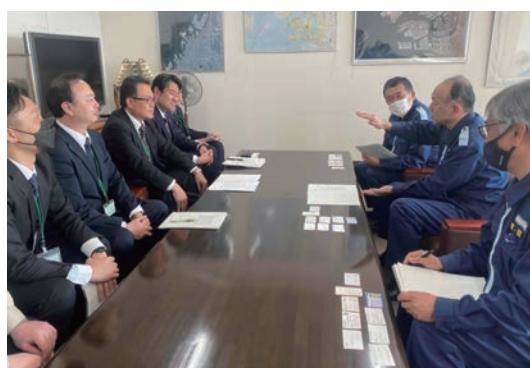
要望事項 •深日洲本航路再生への支援について



要望先 大阪海上保安監部

要望事項 •深日港の航路標識の維持について

•体験航海のための巡視船派遣の継続



令和5年度 大阪みなとセミナー(大阪会場、泉大津会場)を開催しました

大阪港湾局 計画整備部 振興課/泉州港湾・海岸部 総務振興課

令和6年3月28日(木)に「大阪みなとセミナー」を開催しました！ 当日は146名の参加者にお集まりいただきました。

大阪港湾局からは、大阪みなとの優位性や令和6年度実施のインセンティブ等について説明を行いました。その後、事業紹介として八興運輸株式会社様と株式会社商船三井さんふらわあ様にご講演いただきました。講演終了後は、講演者への質問やセミナー参加者同士での情報交換を行う場として、情報交換会が実施され、こちらも多くの参加者にご出席いただきました。

また、新たな取り組みとして、泉大津商工会議所様のご協力のもと、地元企業様を対象に小規模セミナーを実施いたしました。事業紹介として、大王海運株式会社様とJETRO大阪本部様にご講演をいただきました。

令和6年度におきましても、大阪みなとセミナーの実施を予定しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

[大阪会場]

◇開催日：令和6年3月28日(木)

◇会場：TKPガーデンシティ PREMIUM大阪梅田新道

(大阪市北区曾根崎2-3-5 梅新第一生命ビルディング11階)

◇参加者：146名

◇講演内容：○「大阪”みなと”の概要について」

大阪港湾局 計画整備部長 高橋 寛

○「大阪”みなと”の取組について」

大阪港湾局 計画整備部 振興課 利用促進担当課長 山本 将史

○事業紹介「八興運輸の取組紹介」

八興運輸株式会社 RORO課 課長 久保 克彦 氏

○事業紹介「さんふらわあの物流への取組」

株式会社商船三井さんふらわあ 物流営業三部長 尾石 実 氏



開会挨拶 大阪港湾局長(大阪会場)



会場の様子(大阪会場)

【泉大津市内】

◇開催日：令和6年2月16日(金)

◇会場：泉大津商工会議所(泉大津市田中町10-7)

◇参加者：15名(運輸倉庫部会)

◇講演内容：○「大阪“みなど”の取組みについて」

～「港湾と万博」、「来年度からの新補助金制度(モーダルシフト等)」について～

大阪港湾局 計画整備部 振興課課長 蔵所 泰剛



会場の様子(泉大津市内)

○事業紹介「物流2024年問題対策 RO-RO船モーダルシフト」

大王海運株式会社 関西営業所課長 辻村 英昭 氏

○事業紹介「2023年農林水産・食品輸出の実績から見えること」

日本貿易振興機構(JETRO)大阪本部 海外ビジネス推進課 国内コーディネーター 稲上 芳郎 氏



船長さん、刺網に気をつけて!!

大阪海上保安部堺海上保安署

近年、船舶が漁網の上を通過し、損壊する事案が多発しています。

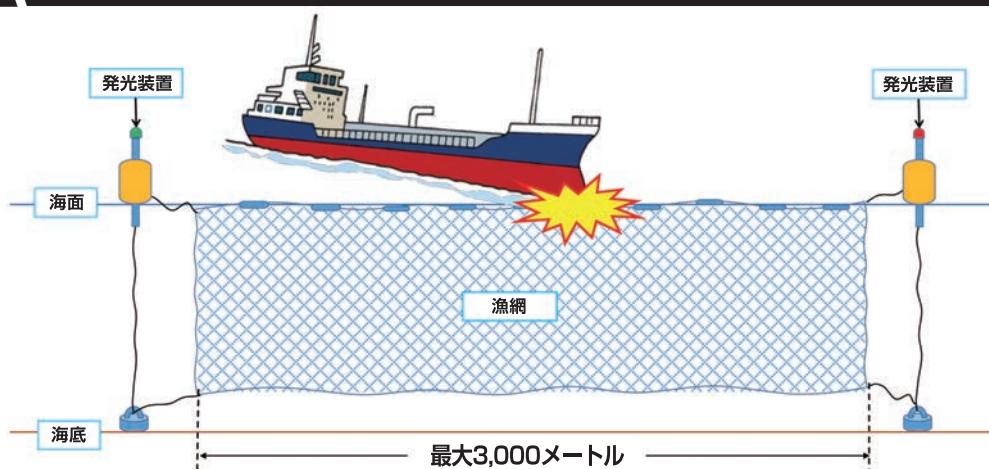
＜過去3年間で約40件＞

堺泉州北港内では年間を通じて刺網漁業(午後3時から午前8時までの時間帯、魚の通り道に帶状の網を仕掛けた漁法)が行われており、損壊事案は日没後の夜間時間帯に多く発生しています。

ブイ間を通過すると、絡網などの船舶事故につながるため注意してください。

危険!!

刺網漁具の上端が海面にあり、この上を航行すると漁網が損壊、
プロペラ等に絡網する危険性があります！



詳細はこちらをご覧ください。→

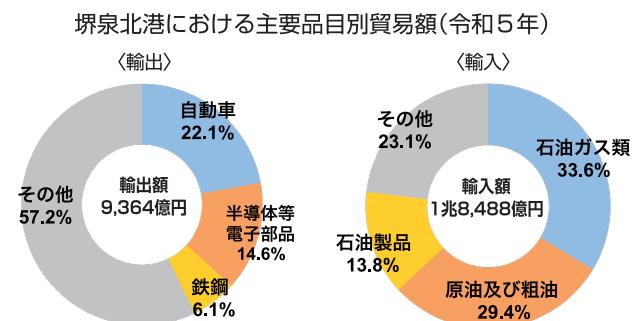
堺泉北港における2023年の主要輸出入品目の動向

大阪税関 堺税關支署

■堺泉北港の貿易概況

大阪税關堺税關支署では、近畿経済における重要な基幹産業である、電力、ガス、石油精製・化学等を中心とした企業約240社を擁する堺泉北臨海工業地帯を管轄しております。堺泉北港における輸出入貨物はこれら産業の推移を反映しているところ、2023年における貿易概況及び主要輸出入品目について紹介します。

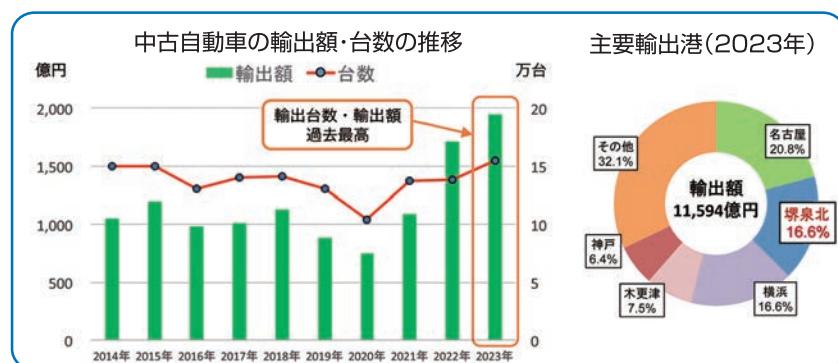
堺泉北港における2023年の輸出額は、9千3百億円を超えており、「自動車」、「半導体等電子部品」のほか、「鉄鋼」が大きな割合を占めています。輸入額は、1兆8千億円を超えており、「石油ガス類(液化天然ガス)」や「原油及び粗油」等の鉱物性燃料が大きな割合を占めています。



■主要輸出品目の動向

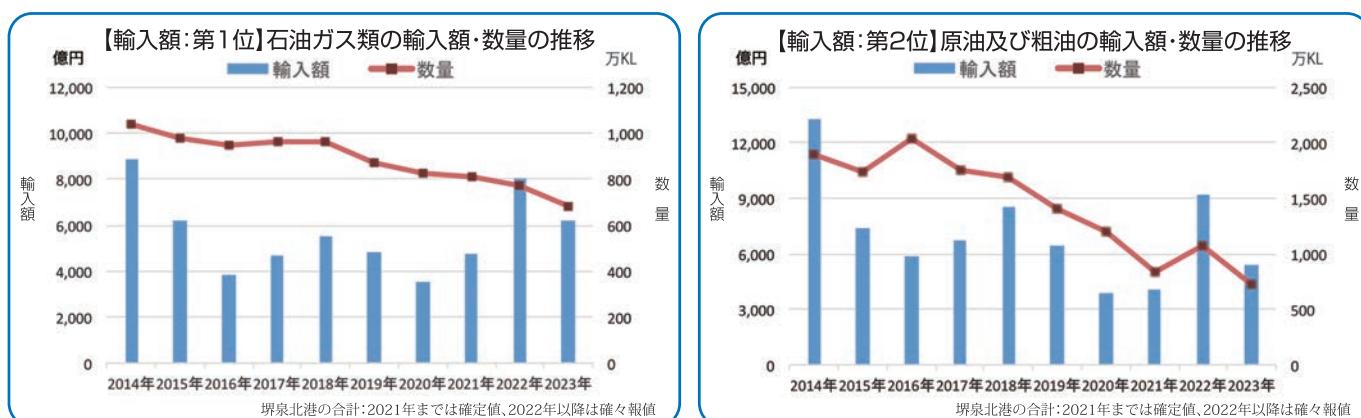
「自動車」(輸出額:第1位)の輸出は、中古自動車が大部分を占めており、輸出台数・輸出額ともに過去最高となりました。

堺泉北港は中古自動車輸出の全国港別シェアで約17%を占め、西日本的一大拠点となっています。



■主要輸入品目の動向

輸入額の大きな割合を占める「石油ガス類(液化天然ガス)」(輸入額:第1位)及び「原油及び粗油」(輸入額:第2位)は、輸入数量の減少や資源価格が落ち着いてきたことにより、輸入額が昨年より減少しています。



■密輸情報提供のお願い

大阪税關では、不正薬物やテロ関連物資等の密輸阻止に日々取り組んでおります。身の回りで「何かおかしな光景」を目にした際には、最寄りの税關官署、又は税關密輸ダイヤルへご連絡ください。

密輸情報
提供サイト



密輸ダイヤル

0120-461-961

令和5年 大阪府営港湾の港勢

(堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港)速報値

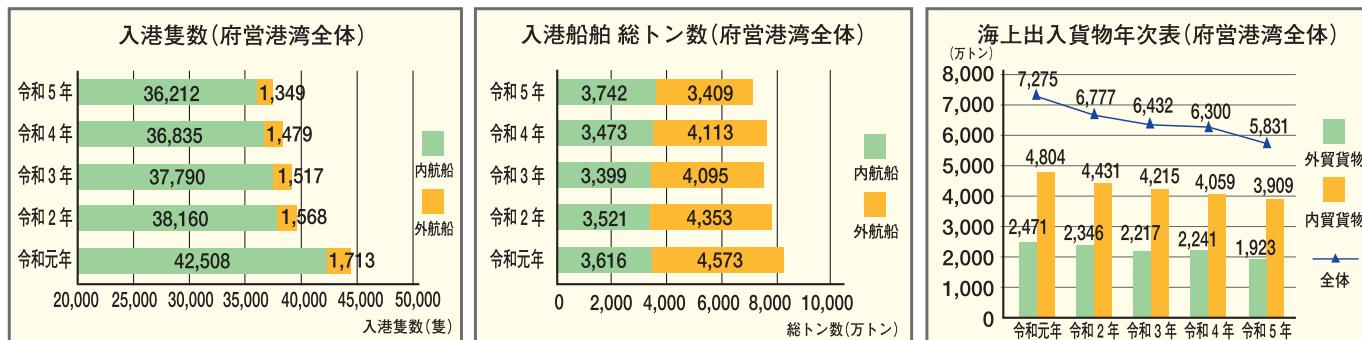
大阪港湾局 泉州港湾・海岸部 総務振興課総務振興

●府営港湾全体

大阪府が管理する8港湾のうち、港湾統計の対象である堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港の6港湾の港勢(令和5年1月～令和5年12月)をとりまとめました。

入港船舶数は、外航船が1,349隻、内航船が36,212隻で、合計37,561隻となり、総トン数は約7,150万トンでした。

取扱貨物量は、外貿が約1,923万トン、内貿が約3,909万トンで、合計約5,831万トンです。



※端数処理により合計値が合わないことがあります。

※端数処理により合計値が合わないことがあります。

●堺泉北港

◎全 体

入港船舶数は外航船が1,303隻、内航船が24,484隻で、合計25,787隻となり、総トン数は約6,824万トンでした。

取扱貨物量は外貿が約1,906万トン、内貿が約3,635万トンで、合計約5,541万トンです。

主要品種は、完成自動車(フェリー含む)、原油、LNG(液化天然ガス)、鋼材、その他の石油となっています。

◎公 共

主要品種は、外貿の輸出では完成自動車、金属くず、鋼材で、輸入が鋼材、砂利・砂、木製品です。

内貿の移出では、完成自動車(フェリー含む)、その他輸送機械、鋼材で、移入は、完成自動車(フェリー含む)、砂利・砂、鋼材です。

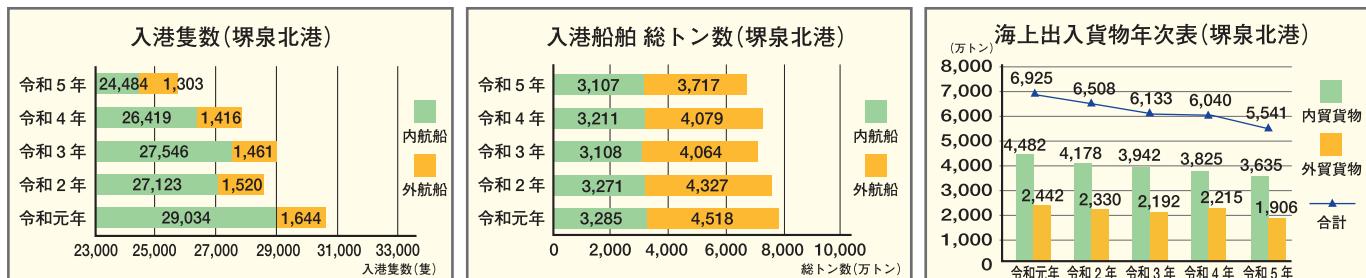
泉大津～新門司間のフェリーの乗降人員は乗込が約9万人、上陸が約9万人で合計約18万人が利用しています。

■ 堀泉北港(全体) 取扱品種上位ランキング(外貿)

順位	輸 出			輸 入		
	品種名	貨物量(千トン)	対前年比(%)	品種名	貨物量(千トン)	対前年比(%)
1	完成自動車	946	85.7	原油	6,280	70.8
2	鋼材	301	110.8	LNG(液化天然ガス)	6,102	87.1
3	化学薬品	296	51.0	揮発油	1,570	99.7
4	金属くず	255	110.6	その他の石油	1,243	694.2
5	その他の石油	82	28.0	LPG(液化石油ガス)	779	105.8

■ 堀泉北港(全体) 取扱品種上位ランキング(内貿)

順位	移 出			移 入		
	品種名	貨物量(千トン)	対前年比(%)	品種名	貨物量(千トン)	対前年比(%)
1	完成自動車	5,725	104.5	完成自動車	5,917	99.6
2	重油	2,218	88.8	鋼材	4,108	91.7
3	その他の石油	1,820	79.3	その他の石油	1,833	223.8
4	揮発油	1,369	89.9	重油	1,495	130.0
5	鋼材	1,031	74.2	セメント	1,367	99.8



※端数処理により合計値が合わないことがあります。

※端数処理により合計値が合わないことがあります。

【堺泉北港 助松ふ頭コンテナターミナル】

大阪府営港湾ではコンテナ定期航路として、東南アジア・上海航路及び青島航路(各週1便)が就航しています。

■ 堀川北港 外航コンテナ船 入港船舶数、取扱貨物量、コンテナ取扱個数 年次表

年次	外 航		取 扱 貨 物 量 (トン)		取 扱 貨 物 量 (TEU)	
	隻 数	総トン数 (千トン)	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入
R3	91	1,188	24,612	94,410	16,492	15,953
R4	104	1,285	27,559	85,757	13,556	13,423
R5	99	1,383	20,633	65,775	9,967	10,081
対前年比(%)	95.2	107.7	74.9	76.7	73.5	75.1

【堺泉北港 内航RORO船 取扱貨物量】

大阪府営港湾では内航RORO定期航路として、千葉・岡山・四国中央航路(上下各1便/日)及び宮崎・細島航路(3便/週)が就航しています。

■ 堀川北港 内航RORO船 入港隻数、取扱貨物量 年次表

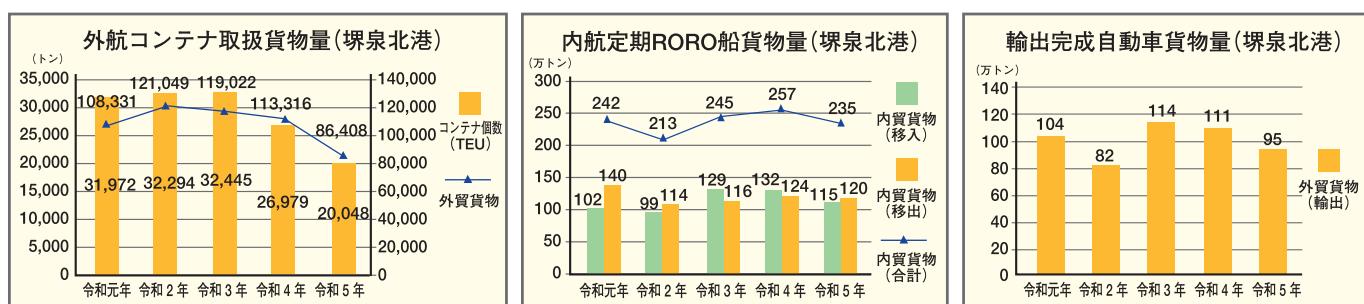
年次	隻 数	総トン数 (千トン)	取 扱 貨 物 量 (千トン)			
			移 出	対前年比 (%)	移 入	対前年比 (%)
R3	754	5,514	1,162	102.0	1,286	130.2
R4	812	7,345	1,244	107.1	1,321	102.7
R5	746	6,806	1,204	96.8	1,145	86.7

【堺泉北港 輸出完成自動車貨物量 推移】

堺泉北港における完成自動車の輸出貨物量については約111万トンとなり、対前年比で3.1%減となりました。

■ 堀川北港 輸出完成自動車 貨物量

年次	輸出貨物量 (千トン)	対前年比 (%)
R3	1,140	139.7
R4	1,105	96.9
R5	946	85.7



●阪南港

入港船舶数は、外航船が46隻、内航船が4,617隻で、合計4,663隻となり、総トン数は約197万トンでした。

取扱貨物量は、外貿が約17万トン、内貿約161万トンで、合計約178万トンです。

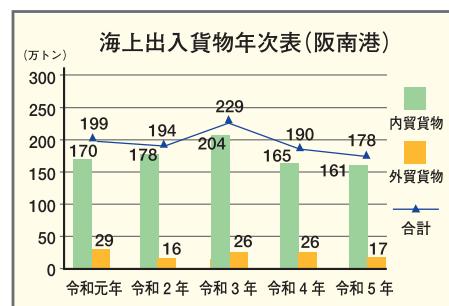
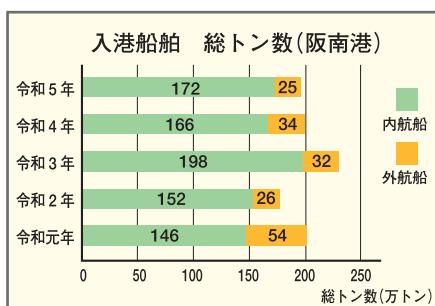
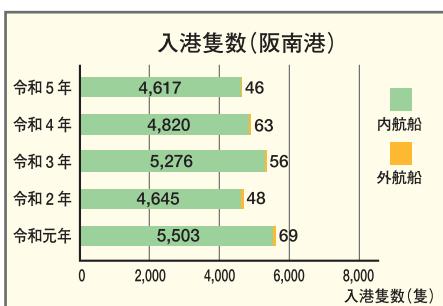
主要品種は、外貿が木材チップ、鋼材、非金属鉱物で、内貿が砂利・砂、その他の石油、非金属鉱物です。

■ 阪南港 取扱品種上位ランキング(外貿)

順位	輸出			輸入		
	品種名	貨物量(千トン)	対前年比(%)	品種名	貨物量(千トン)	対前年比(%)
1	鋼材	33	45.3	木材チップ	105	82.5
2	-	-	-	鋼材	15	55.5
3	-	-	-	非金属鉱物	10	1,917.7

■ 阪南港 取扱品種上位ランキング(内貿)

順位	移出			移入		
	品種名	貨物量(千トン)	対前年比(%)	品種名	貨物量(千トン)	対前年比(%)
1	砂利・砂	45	196.4	砂利・砂	656	92.6
2	木材チップ	12	171.6	その他の石油	401	96.6
3	鋼材	11	1,488.1	非金属鉱物	136	88.1



※端数処理により合計値があわないことがあります。

※端数処理により合計値があわないことがあります。

●深日港

入港船舶数は480隻、すべて内航船です。総トン数は25,673トン、取扱貨物量は0トンでした。

●尾崎港・泉州港・泉佐野港

【尾崎港】

入港船舶数は1,233隻、すべて内航船です。総トン数は9,864トン、取扱貨物量は136トン(水産品)でした。

【泉州港】

入港船舶数は5,310隻、すべて内航船です。客船がほとんどで、5,097隻と全体の96.0%を占めています。また、平成29年7月より約1年間、関空～洲本間の航路が就航していました(現在休止中)。乗降人員は下記のとおりです。

総トン数は約124万トンです。取扱貨物量は112万トン(その他の石油)でした。

■ 泉州港 客船乗降人員(人)

航路	令和4年			令和5年		
	乗込	上陸	合計	乗込	上陸	合計
関空～神戸	43,784	43,784	43,784	107,026	119,996	227,022
関空～洲本	-	-	-	-	-	-

【泉佐野港】

入港船舶数は88隻、すべて内航船です。総トン数は20,203トン、取扱貨物0トンでした。

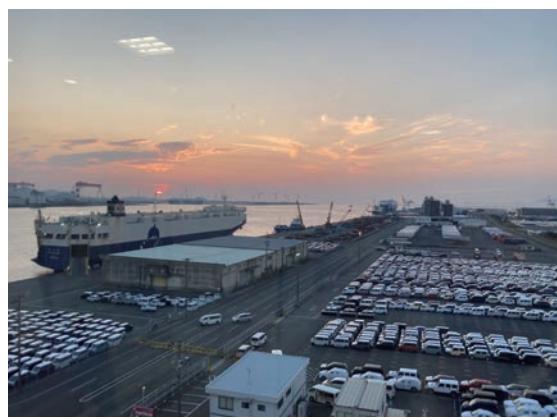
※端数処理により合計値があわないことがあります。

●令和5年 港別入港船舶及び海上出入貨物状況

港名		入港船舶		取扱貨物量 (トン)	取扱貨物量の内訳						
		隻数 (隻)	総トン数 (G/T)		外 貿			内 貿			
					計 (トン)	輸出 (トン)	輸入 (トン)	計 (トン)	移出 (トン)	移入 (トン)	
堺泉北港	全体	25,787	68,236,597	55,413,727	19,060,889	2,105,521	16,955,368	36,352,838	14,810,516	21,542,322	
	うち公共	(374)	(5,998,960)	(11,409,685)	0	0	0	(11,409,685)	(5,472,325)	(5,937,360)	
阪南港	全体	6,753	25,643,878	18,334,945	1,978,328	1,355,796	622,532	16,356,617	7,012,457	9,344,160	
	うち公共	(374)	(5,998,960)	(11,409,685)	0	0	0	(11,409,685)	(5,472,325)	(5,937,360)	
深日港	全体	4,663	1,969,101	1,776,593	165,521	32,648	132,873	1,611,072	91,892	1,519,180	
	うち公共	4,368	1,448,024	1,252,061	165,521	32,648	132,873	1,086,540	91,841	994,699	
尾崎港	全体	480	25,673	0	0	0	0	0	0	0	
	うち公共	480	25,673	0	0	0	0	0	0	0	
泉州港	全体	1,233	9,864	136	0	0	0	136	0	136	
	うち公共	1,233	9,864	136	0	0	0	136	0	136	
泉佐野港	全体	5,310	1,242,633	1,121,297	0	0	0	1,121,297	0	1,121,297	
	うち公共	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	全体	37,561	71,504,071	58,311,753	19,226,410	2,138,169	17,088,241	39,085,343	14,902,408	24,182,935	
	うち公共	(374)	(5,998,960)	(11,409,685)	0	0	0	(11,409,685)	(5,472,325)	(5,937,360)	

注：下段は内数公共。（ ）内は、フェリーを表す。

総会記念講演会



先進港視察

The cover features a large three-masted sailing ship docked at a port, with many people walking around it. The title 'PORTS OF OSAKA PREFECTURE' is at the top, and the magazine title '大阪府のみなと' is prominently displayed in large gold letters. Below the title, it says '大阪府港湾協会 創立 60 周年記念号' and '2023.10 No.135'. A circular logo for the '60th ANNIVERSARY' is also present.

(一社) 大阪府港湾協会

～新規会員募集のご案内～

(一社) 大阪府港湾協会は府営港湾各港の振興対策の推進、府域の産業経済の発展と府民生活の向上、並びに沿岸市町の都市基盤整備に寄与することを目的とする一般社団法人です。

大阪府営港湾の振興の一環として、会員企業・団体の皆さんに各種セミナーのご案内（参加無料）や会報誌『大阪府のみなと』の広告掲載など、日頃の業務にお役立ていただけるサービスを実施しております。

【会費】

1口 1万円～（年間）



【お問合せ】

(一社) 大阪府港湾協会 事務局

〒595-0055

大阪府泉大津市なぎさ町6番1号

堺泉北港ポートサービスセンタービル10階

Tel 0725-20-0690 Fax 0725-21-7259

E-mail kyoukai@fship.or.jp

【公式ホームページ】

アドレス <https://www.fship.or.jp/>
(大阪府営港湾 WEB サイト Friend & Ship)

会員向けサービス

○総会記念講演会

○各種セミナー（令和5年度実績）
大阪みなとセミナー 等

○先進港視察 開催

★視察先一例
(令和5年度)

- ・千葉県木更津港
- ・神奈川県横須賀港

○(令和4年度)

- ・愛知県三河港
- ・フォルクスワーゲングループ
- ・ジャパン(株)本社視察

○会報誌『大阪府のみなと』

府営港湾に関わる様々なニュースやイベントを掲載しております。
(無料配布・年3回発刊)

ボウリング カラオケ 団体予約承ります!!



泉大津フタバボウル

〒595-0072

泉大津市松之浜町1-2-53

ボウリング 0725-22-8128

カラオケ 0725-33-8920

南海 松ノ浜駅より徒歩2分

無料駐車場67台完備

送迎バス有(要予約)



泉大津港湾振興会

会長 南出 賢一 (泉大津市長)

副会長 森本 譲 (大一機工株専務取締役)

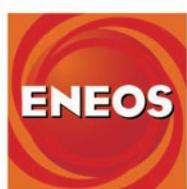
副会長 中林 政一 (藤原運輸株大阪支店 統括営業部長)

副会長 中田 憲正 (堺泉北埠頭株代表取締役社長)

〒595-8686 泉大津市東雲町9-12

泉大津市政策推進部 地域経済課内

TEL. 0725 (51) 7651 FAX. 0725 (32) 6000



ENEOS

ENEOS株式会社 堀製油所

〒592-8550 大阪府堺市西区築港浜寺町1番地

大阪府タグ事業協同組合

理事長 奥野 通清 副理事長 田村 啓造
副理事長 戸村 鋭治 専務理事 西口 栄一

泉大津市なぎさ町6番1号 きららセンタービル8階
TEL.0725(31)0521 FAX.0725(31)0578

構成組合員

関西港湾サービス株式会社 社長 井内 義之
内海曳船株式会社 社長 安本 浩之
日東タグ株式会社 社長 神本 貴司
三洋海事株式会社 社長 小磯 潮
日本海事興業株式会社 社長 中西 勝己
株式会社武丸海運 社長 吉嶺 武強
昭陽汽船株式会社 社長 戸村 鋭治
日本栄船株式会社 社長 田村 啓造

貝塚港湾労働者福祉センター内にて



営業中！

お気軽に立ち寄りください！

貝塚港湾振興会

会長 酒井 了（貝塚市長）

副会長 東村 一夫（貝塚商工会議所会頭）

副会長 仙波 美智代（奥本製粉㈱代表取締役社長）



〒597-8585 貝塚市畠中1丁目17番1号

貝塚市都市整備部都市計画課内

TEL.072(433)7246（直通）

FAX.072(433)7511（代表）



事業内容

- 海砂・碎石・鉱滓・RC等骨材の販売
- 陸上・海上貨物運搬（資材・産業廃棄物）
- 汚染土壤処理・分別処理
- 土木・港湾・工事一式
- 祭礼用品販売



兼杉興業株式会社

〒596-0061
岸和田市大北町1-3
TEL: 072-439-3301
FAX: 072-422-0613

■ 営業所

- 地蔵浜営業所
- 和歌山支店
- 汚染土壤処理プラント



岸和田港振興協会

会長 永野 耕平（岸和田市長）

〒596-8510 岸和田市岸城町7-1 (岸和田市魅力創造部産業政策課内)

TEL:072(423)9618 FAX:072(423)6925



堺港湾振興会

会長 堀畠 浩重（阪南倉庫(株)代表取締役社長）
副会長 井内 義之（関西港湾サービス(株)代表取締役社長）
副会長 上西 浩（堺市産業振興局長）

〒592-8332 堀市西区石津西町26 堀市港湾事務所内

TEL.072(244)7368

FAX.072(244)3496



港湾地域における円滑な物流活動を支援することを通じて社会に貢献していきます。

埠頭運営事業 青果事業

上屋賃貸事業 中古車ストックヤード賃貸事業

シャーシプール賃貸事業 緑地運営事業



SSF 堺泉北埠頭株式会社

SAKAI SEMBOKU WHARF CO.,LTD.

〒595-0055 泉大津市なぎさ町6-1

堺泉北港ポートサービスセンタービル9F

TEL.0725(20)2270 FAX.0725(20)2281

堺青果センター 〒590-0987 堀市堺区築港南町12番地

TEL.072(222)0391 FAX.072(232)1241



汐見埠頭協議会

会長 角野 錦吾（朝日海運株式会社）

副会長 甲斐 信之（間口運輸株式会社）

副会長 佐々野 健二（山九株式会社）

泉州港港運協議会

会長 衣畠 拓也（中谷運輸株式会社）

〒595-0075 泉大津市臨海町2丁目1 泉北5区港湾労働者福祉会館内

TEL 0725(21)4377 FAX 0725(21)4377

高石港湾振興会

会長 畑中 政昭（高石市長）

副会長 山内 和彦（高石商工会議所会頭）

副会長 篠原 宏敬（株式会社上組大阪支店堺出張所長）

〒592-8585 高石市加茂4丁目1番1号 高石市総合政策部 まち未来戦略室 産業共創課内
TEL 072 (265) 1001 FAX 072 (263) 8143

ご予約・お問い合わせ

Hankyu Ferry

新門司↔神戸↔大阪

新門司…093-481-6581
神戸…078-857-1211
泉大津…0725-22-7171

新門司…093-481-6681
神戸…078-857-1223
泉大津…0725-22-6361

公式HP

チケットレスで、スムーズに。

スイートルーム

露天風呂

泉大津埠頭株式会社

代表取締役社長 南出 賢一

〒595-0055 泉大津市なぎさ町6番1号
TEL.0725(33)6851 FAX.0725(33)4425



会長 高田 威

〒592-8332 堺市西区石津西町26 堺市港湾事務所内
TEL.072(244)7368
FAX.072(244)3496

海・陸 一貫くらしを支えます！



大阪運輸株式会社

本社 〒559-0013 大阪市住之江区御崎6-3-1
TEL.(06)6682-8808(代表) FAX.(06)6682-8818
URL. <http://www.osakaunyu.jp/> 大阪運輸 検索

美しく安全な港を

堺泉北港及びその周辺海面の清掃等を行い、
航行船舶の安全と環境の向上に努めています。

※新規会員の申込を受け付けています。

一般社団法人 大阪府清港会

会長 鈴木 隆

〒592-8331 堺市西区築港新町4丁3番地
TEL.072(244)7571 FAX.072(247)1314

THE BEST FROM THE WORLD

いいものを世界から

服飾事業・不動産賃貸業・営業倉庫業

株式会社 **カワサキ**

<https://www.kawasaki-corp.co.jp> [上場コード 3045]

本社 〒595-0814 大阪府泉北郡忠岡町新浜2丁目9番10号

TEL.072-439-8011 FAX.072-439-8013

大阪支店・東京支店

南海本線 泉大津駅前 ホテル レイクアルスター アルザ泉大津



一品一品に旬の息吹にあふれた素材をふんだんに取り入れ、職人が腕をふるう本格会席料理でおもてなし致します。

●ご宿泊・ご宴会予約、承ります●

TEL.0725-20-1121 FAX.0725-23-1959

- 軽水炉(PWR／BWR)用原子燃料の開発・設計及び製造
- 軽水炉(PWR／BWR)の炉心管理サービス
- 新型炉HTRその他研究炉用燃料
- 原子燃料サイクル関連技術開発
- 原子燃料関連検査装置等の設計、製作



原子燃料工業株式会社

本社 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央四丁目33番5号 TEL 045-500-6310
熊取事業所 大阪府泉南郡熊取町朝代西1丁目950番地 TEL 072-452-3901
(泉大津工場) 泉大津市河原町7番5号 TEL 0725-22-3363
大阪営業部 大阪市西区土佐堀一丁目3番7号 TEL 06-6443-0628

コスモ石油株式会社 堺製油所

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町三丁16番地

TEL : 072-245-8551 FAX : 072-245-1249

URL : <http://www.cosmo-oil.co.jp>

物流のあらゆるニーズにお応えいたします！

一般港湾運送事業・貨物運送取扱業・倉庫業・通関業
海運代理店業・梱包請負業・港湾荷役・損害保険代理業



新洋海運株式会社

代表取締役社長 稲葉 徹志

本社：〒590-0954 大阪府堺市堺区大町東1丁1番10号
TEL：(072) 238-1161 FAX：(072) 223-4050
URL: <http://www.shin-yo.co.jp/>

支 店：南港・泉北

事業所：塩浜・大浜・桑名・宮崎

営業所：東京・博多

海外現地法人：ベトナム・タイ



曳船業・海上防災業・船舶代理店業・繫離船業
関西港湾サービス株式会社

代表取締役社長 井内 義之

本 社／〒590-0974 堺市堺区大浜北町3丁4番2号
TEL 072(238)3965 FAX 072(238)3968

コーエン
東証プライム上場企業

住まいと暮らしを
より快適により便利に



近畿・東海・関東・
東北・中国・四国・
九州地区に
ネットワークを
展開中。

コーエン商事株式会社

コーエンホームページアドレス <http://hc-kohnan.com>

本部：〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号 TEL 06-6397-1621(代)

「ありがとう」の気持ちが会社の名前です。

サンキュウ SINCE1918. 物流で世界を結ぶ

山九株式会社 泉北支店

港湾運送事業 輸出入海貨代理店業 倉庫業 國際複合一貫輸送業 船舶代理店業
国内外海上輸送業 国内陸上輸送業 航空貨物取扱業 建設業

支店 堺市西区浜寺石津町東2丁3-30 TEL.072(243)3900(代)

泉北港事務所 泉大津市汐見町111-5 TEL.0725(33)0539

泉北物流センター 堺市西区築港新町2丁6-8 TEL.072(243)0039

助松物流センター 泉大津市小津島町6番7 TEL.0725(23)7239

関西ケミカルセンター 高石市高砂2-1 TEL.072(268)3909

大阪府公安委員会 第 62000413 号 (一社) 大阪府警備業協会会員



安心・安全・信頼 真心のサービスを提供

第一警備保障株式会社

代表取締役社長 阪本 敦史

〒595-0055 泉大津市なぎさ町 2 番 10 号

TEL 0725-33-6787

FAX 0725-33-7649

<p>海陸複合一貫輸送により物流戦略をサポートします。 RORO船定期航路利用によるモーダルシフトの促進</p> <p> 大王海運株式会社</p> <p>代表取締役社長 岩井 正実</p> <p>ISO9001:2008認証取得 ISO14001:2004認証取得 〒102-0071 東京都千代田区富士見二丁目2番5号 飯田橋メインビル TEL.03-3261-6815 FAX.03-3261-7310</p>	<p>港湾運送業 倉庫業 建設業 通関業</p> <p></p> <p>Daito Co., Ltd. LOGICAL & DYNAMIC 株式会社 大都 代表取締役社長 間口 豪</p> <p>〒552-0022 大阪市港区海岸通2丁目1-11 TEL.06-6574-0125 https://www.daito.biz/</p>
<p>曳船業、内航海運業、港湾運送事業、海上防災事業等</p> <p>株式会社 武丸海運</p> <hr/> <p>代表取締役 吉嶺武強</p> <hr/> <p>〒551-0013 大阪市大正区小林西2丁目5番8号 TEL.(06)6552-6281 FAX.(06)6552-6288</p> <p> https://takemarukaiun.com/</p>	<p>HARMONY & SINCERITY SINCE 1902</p> <p></p> <p>中谷運輸株式会社 代表取締役社長 中谷 庄司朗</p> <p>〒552-0022 大阪市港区海岸通1丁目5番22号 TEL.06-6572-5021 FAX.06-6574-1023</p>
<p></p> <p>HAKKO ひなた</p> <p>通関・海陸一貫輸送業</p> <p> 八興運輸株式会社</p> <p>〒595-0074 大阪府泉大津市小津島町4番地 TEL.0725-90-5385 FAX.0725-90-5485</p>	<p></p> <p>間口運輸株式会社 創業 明治34年</p> <p>代表取締役社長 間口 敦生</p> <p>港湾運送事業 港湾荷役事業 倉庫業 通関業</p> <p>〒552-0021 本社 大阪市港区築港2丁目8番34号</p>



「大阪府のみなと」への ご意見・ご感想及び広告の募集



(一社)大阪府港湾協会では「大阪府のみなと」への皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

併せて「大阪府のみなと」への広告掲載も募集しております。

頂いた広告は会員情報欄に掲載します。

ご意見・ご感想や広告掲載に関するお問い合わせは、下記までお願ひいたします。

(一社)大阪府港湾協会

住所：〒595-0055 泉大津市なぎさ町6-1 堺泉北港ポートサービスセンタービル10階

TEL.0725-20-0690 FAX.0725-21-7259 E-mail:kyoukai@fship.or.jp



編集後記

- 梅雨入り前にも関わらず、連日30度を超える猛暑日が続いています。避暑といえば北海道ということで今年は利尻山に登ります。一昨年の道東三山（阿寒、斜里、羅臼岳）、昨年のトムラウシ、旭岳に続いて3年連続の百名山チャレンジ。それにしてもトムラウシで出くわしたヒグマは筋骨隆々で生きた心地がしませんでした。
- 先日、備前岡山京橋朝市に行っていました。朝5時から旭川に架かる京橋の河川敷広場と堤防緑地一帯でおこなわれている朝市で、うつすら明るくなる空を見ながら食べる鰯の出汁茶漬けや出来立てのお豆腐は格別に美味しいかったです！
- 我が家では週末になると子供のサッカーの試合があるので、やりたいことに全力で努力している姿はとても誇らしいです。自然と応援にも熱が入るので、スポーツを通して親子で夏を満喫したいと思います。

会員名簿

(株)アイ・エー・エー	関西トランスウェイ(株)	泉北港港運協議会	阪南倉庫(株)
朝日海運(株)	㈱関西みらい銀行	大一機工(株)	阪和流通センター大阪(株)
(株)アテックス	関西木材(株)	第一警備保障(株)	日立造船(株) 堺工場
イースタン・カーライナー(株) 泉北営業所	岸和田港湾荷役(株)	(株)大運	広道商店
泉大津港湾振興会	岸和田市	大王海運(株)	藤原運輸(株)
泉大津市	岸和田商工会議所	Daigasガスアンドパワーソリューション(株) 泉北製造所	(株)不動テトラ 大阪支店
泉大津商工会議所	岸和田港振興協会	(株)大都	平和オート(株)
泉大津埠頭(株)	(特非)紀泉地域21総合整備協議会	(株)大日營 大阪営業所	(株)ベスト・プロパティ
泉大津マリン(株)	共立梱包(株)	大利運輸(株)	豊国石油(株)
泉佐野市	共和海建(株)	高石ケミカル(株)	POSCO Japan PC(株)
泉佐野商工会議所	近畿港運(株)	高石港湾振興会	(株)北海鉄工所
一心港運(株)	(株)クリエイション	高石市	北港運輸(株) 南大阪支店 泉南センター
岩谷液化ガステーミナル(株)	(株)栗本鐵工所 堺工場	高石商工会議所	(株)眞壁マテリアル
岩出建設(株)	K H ネオケム(株) 堺物流センター	(株)武丸海運	間口運輸(株)
(株)エヌティーシー	ケイヒン海運(株)	田尻町	(株)松菱
E N E O S (株) 堺製油所	原子燃料工業(株) 熊取事業所	忠岡町	丸一鋼管(株) 堺工場
大阪運輸(株)	(株)合通ロジ	(株)辰巳商会	丸全昭和運輸(株) 関西支店
大阪運輸倉庫(株)	鴻池運輸(株)	田中土建(株) 大阪南合材センター	丸全昭和運輸(株) 堺泉北支店
大阪機船(株) 南海支店	コーナン商事(株)	チヨダワー(株) 貝塚工場	丸紅エネックス(株) 堺ターミナル
(一財) 大阪港湾福利厚生協会	コスモ石油(株) 堺製油所	(株)土田組	岬町
大阪製鐵(株) 岸和田工場	(株)サウスピント	(株)Dear Laura	三井化学(株) 大阪工場
大阪船主会	堺港湾振興会	D I C (株) 堺工場	三井金属パーライト(株)
大阪府	堺市	東亜建設工業(株) 大阪支店	港通船運輸(株)
大阪府漁業協同組合連合会	堺商工会議所	東洋建設(株) 大阪本店	南大阪埠頭(株)
(一社) 大阪府清港会	堺泉北港砂利石材協同組合	(株)東洋信号通信社	(株)やまと
大阪府タグ事業協同組合	堺泉北船舶安全協議会	内海曳船(株) 堺出張所	(株)ヤマモト鉄工所
(公財) 大阪府都市整備推進センター	堺泉北埠頭(株)	内外輸送(株) 大阪支店	郵船港運(株)
(一財) 大阪府マリーナ協会	(株)堺ポートサービス	中谷運輸(株)	U B E (株) 堺工場
大阪府みなと友好俱楽部	栄運輸工業(株)	(株)西村運輸倉庫	(株)横河ブリッジ
大阪府ヨットセーリング連盟	阪口倉庫(株)	(株)日新 阪神支店	(株)吉田組 大阪支店
(一社) 大阪木材コンビナート協会	阪本葉品工業(株) 泉北工場	日鉄物流(株) 関西支店	ライオン(株) 大阪工場
大阪湾広域臨海環境整備センター	櫻井工業(株) 製材所	日東タグ(株) 阪神本部	(株)ONE CROSS
大豊運輸倉庫(株)	(株)さくらコーポレーション 泉大津支店	日東物流(株) 大阪支店	
(株)オーナミ 関西事業部	山九(株) 泉北支店	日本製鉄(株) 関西製鉄所	
奥田数(株)	産業振興(株) 西日本営業部 関西営業所	日本製鉄(株) 濑戸内製鉄所 阪神地区(堺)	
奥本製粉(株)	三興倉庫(株)	日本通運(株) 大阪国際輸送支店	
貝塚港湾振興会	三洋海事(株)	日本榮船(株)	
貝塚市	サンワールド(株)	日本海事興業(株) 神戸・大阪営業所	
貝塚商工会議所	汐見埠頭協議会	日本酢ビ・ポバール(株)	
梶野産業(株)	新関西国際空港(株)	日本振興事業協同組合	
金澤運輸(株)	新関西製鐵(株)	日本トランシスティ(株) 大阪支店	
要薬品(株)	伸共運輸(株)	舶用商事(株)	
兼松興業(株)	新洋海運(株)	畠野工業(株)	
(株)上組 大阪支店 堺出張所	(株)スバルロジスティクス 関西納整センター	八興運輸(株)	
(株)カワサキ	(株)住友倉庫	(株)PALTAC	
関空泉大津ワシントンホテル	センコー(株) 南大阪支店	パレ・フタバ(株)	
関西港湾サービス(株)	泉州トラック事業協同組合	阪九フェリー(株) 泉大津支店	
関西電力(株) 火力事業本部	泉南市	阪南港運(株)	令和6年7月1日現在
関西電力(株) 堺LNGセンター	(一社)全日檢 大阪支部	阪南市	会員 179 団体



岸和田阪南 2 区干潟見学会(令和 6 年 6 月 9 日)

一般社団法人

大阪府港湾協会

FRIEND & SHIP
大阪府営港湾振興Webサイト



〒595-0055 大阪府泉大津市なぎさ町6番1号 TEL.0725-20-0690

印刷発行／令和6年7月
※乱丁はお取り替え致します。